

平成27年1月14日

日本製紙連合会 御中

## 印刷用紙の値上げ要請に対して断固反対します

一般社団法人 日本印刷産業連合会

印刷工業会  
全日本印刷工業組合連合会  
日本フォーム印刷工業連合会  
一般社団法人 日本グラフィックサービス工業会  
全日本製本工業組合連合会  
日本グラフィックコミュニケーションズ工業組合連合会  
全日本シール印刷協同組合連合会  
全国グラビア協同組合連合会  
全日本スクリーン・デジタル印刷協同組合連合会  
全日本光沢化工紙協同組合連合会

製紙各社は2014年12月に、2015年の1月または2月より印刷用紙の価格を10%以上値上げすることを発表しました。印刷用紙は印刷会社の原材料の中で、最も大きな割合を占める材料で、印刷用紙価格の引き上げは印刷会社の経営に大きく影響を与えることが必至です。

印刷出荷額は1991年をピークに下がり続けており、特に、情報コミュニケーション分野については厳しい状況にあります。その背景には、出版市場の減速、印刷媒体からネットや電子媒体への急速な移行などがあげられ、この分野の印刷媒体の市場規模の縮小化は極めて深刻な実態にあります。印刷各社は、こうした状況下にあっても顧客から求められる印刷媒体を、従来よりもさらに高品質で低コストに提供するとともに、社会から求められる環境への配慮や情報セキュリティへの取り組みをより高いレベルで進めることにより、社会の期待にしっかりと応えてまいりました。

製紙各社による今回の印刷用紙値上げ要請は、こうした個々の印刷企業の努力を根底から覆すと同時に、印刷企業の経営を極度に圧迫し危機的な状況を招くものであり、8000社以上の会員を抱える業界団体としては到底容認できるものではありません。今回の用紙値上げ要請に対して、日本印刷産業連合会および印刷10団体は断固反対を表明致します。

併せて製紙業界と印刷産業界は両輪の関係にあることをしっかりと銘記し、困難な状況に面しても今後益々共通の認識と相互理解をもって対処していくことを切に要望致します。

以上